

イージーテックアプリ 使い方ガイド (v1)



イージーテックアプリって？

- ✓ スマホがeasyTekの画面代わりに！ しかも無料！
- ✓ made for every smart phone. アンドロイド、iPhoneに対応*1
- ✓ マニュアル指向性も使えます。
- ✓ Pure、Caratで使えます。*2



*1. アンドロイドv2.3以上、iOS7.0以上に対応します。

*2. Aceはイージーテック非対応なので使えません。



何ができるの？

- ✓ タッチコントロールアプリの機能
 - + 外部入力切換え
 - + 電池残量チェック
 - + マニュアル指向性



イージーテックアプリ 使い方ガイド (2014 年 11 月版 ver1)

www.siemens.co.jp/hearing

SIEMENS

初めにお読みください。

重要

- OS 要件： アンドロイド v2.3 以上
iOS7.0 以上(iPhone、iPad、iPod touch 対応)
- 文中の操作手順とスマホ画面は次の機器の組み合わせにおける例です。
スマホ：京セラ ISW11KA (アンドロイド Ver2.3.5)
イージーテックアプリ：ver1.3.1.54
- 本アプリのダウンロードに必要なアカウントの取得(アンドロイド向けには Google Play Store、iPhone 向けには Apple App Store)、本アプリのダウンロードとインストールはお客様ご自身で行っていただくものです。手順等はスマホ取扱説明書やスマホメーカーWeb サイト、スマホ購入先等でご確認ください。弊社では本アプリ単体の動作以外の件につきましてはサポート致しかねます。ご了承下さい。
- お客様のスマホの電話 / 音楽プレーヤ / 電源オンオフ等の動作は本文と異なる場合があります。その場合はスマホ取扱説明書やスマホメーカーWeb サイト、スマホ購入先等でご確認ください。弊社では本アプリ単体の動作以外の件につきましてはサポート致しかねます。ご了承下さい。
- 本アプリの利用条件と個人情報保護方針については本アプリ内のヘルプにあります（英語）。お客様が本アプリをインストールした時点でお客様による同意があったものと見なします。
- 弊社は、当社の故意に起因する場合を除き、当アプリケーションの利用にあたりユーザーまたは第三者に生じた損害（使用機会・得るべき利益に関する損害、データ消滅に関する損害、特別損害、懲罰的損害等を含む）に対して一切の責任を負いません。

Google Play、Android は Google Inc.の商標です。

Apple App Store は Apple Inc.の商標です。

- 本ガイドはアンドロイドのスマホを使い、Google Play からアプリをダウンロード・設定する手順を示しています。アップル社製品をお使いの場合は単純に読み替えていただくと、同じようにお使いいただけます。
- 本アプリが利用できる補聴器は、基本的に弊社 binax シリーズ(2014 年 11 月発売)以降の補聴器です(※)。ただし、お客様の補聴器が本アプリに確実に対応しているかどうかを知るためには補聴器の取扱説明書をご覧ください。
※Ace binax はイージーテックアプリに対応しておりません(タッチコントロールアプリは可)。
- 本アプリに対応した補聴器であっても、そのクラスによって利用できるアプリの機能が制限される場合があります。
- 本書に掲載した操作画面や画面構成は予告なく変更される場合があります。

操作手順

1. イージーテック App ダウンロード(無料)

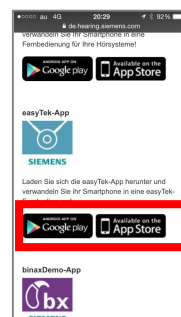
A) 右の QR コードをスマホで読み取ります。



B) シーメンスのサイトにジャンプするので
“easyTek -App” の下にある Google Play/
App Store いずれかのアイコンをタップします。

※1) 画面は英語、ドイツ語等が表示されますが、右図を
参考にアイコンをタップしてください。

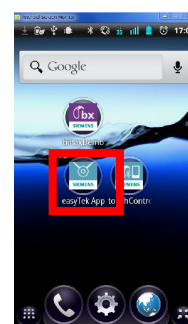
※2) カタログ等の QR コードには直接 C)に進むもの
もあります。



C) ストアの本アプリにジャンプします。
“インストール” ボタンでダウンロードとインストール
が始まります。



D) 画面にアイコンができます。



ご注意

- ・ 事前に Google/Apple アカウントを取得している必要があります。
- ・ Google/Apple アカウントの取得、本アプリのダウンロード/インストールはお客様ご自身で行っていただくものです。手順等はスマホ取扱説明書やスマホメーカーWeb サイト、スマホ購入先等にご確認ください。弊社では本アプリ単体の動作以外の件につきましてはサポート致しかねます。ご了承ください。

2. イージーテックアプリの使いかた（基本編）

A) イージーテックとスマホをペアリングする

ペアリングは初回に一度行えば、以降はペアリング無しでつながります。ペアリングが失われた場合には再びペアリングし直してください。

[準備]

- ・ イージーテックアプリに対応した補聴器を用意します。
- ・ 補聴器は後でペアリングするので、オフのままとします。

- ① イージーテックの丸ボタンを、緑色 LED が点灯するまで長押しし、電源オンします。
※その後、緑色 LED は点滅を開始します。
- ② イージーテックの丸ボタンとボリューム上(+)を、青色 LED が点滅するまで長押しします。
- ③ スマホのブルートゥース検索機能で、イージーテックを選択します。
“easyTek”という名称で検出されます。ペアリング(ペア設定)を実行します。



(Android)



(iPhone)

B) イージーテックと補聴器のペアリング

- ④ イージーテックを首にかけます。（電源オン状態、緑色 LED は点滅）
- ⑤ 補聴器を耳に装用します。
- ⑥ 補聴器電源をオンすると(または電源を入れ直す)、電源オンのメロディ ♪ が聞こえます。
※緑色 LED が 5 秒間点灯してから消灯します。

C) 本アプリの起動

アイコンをタップして本アプリを起動します。

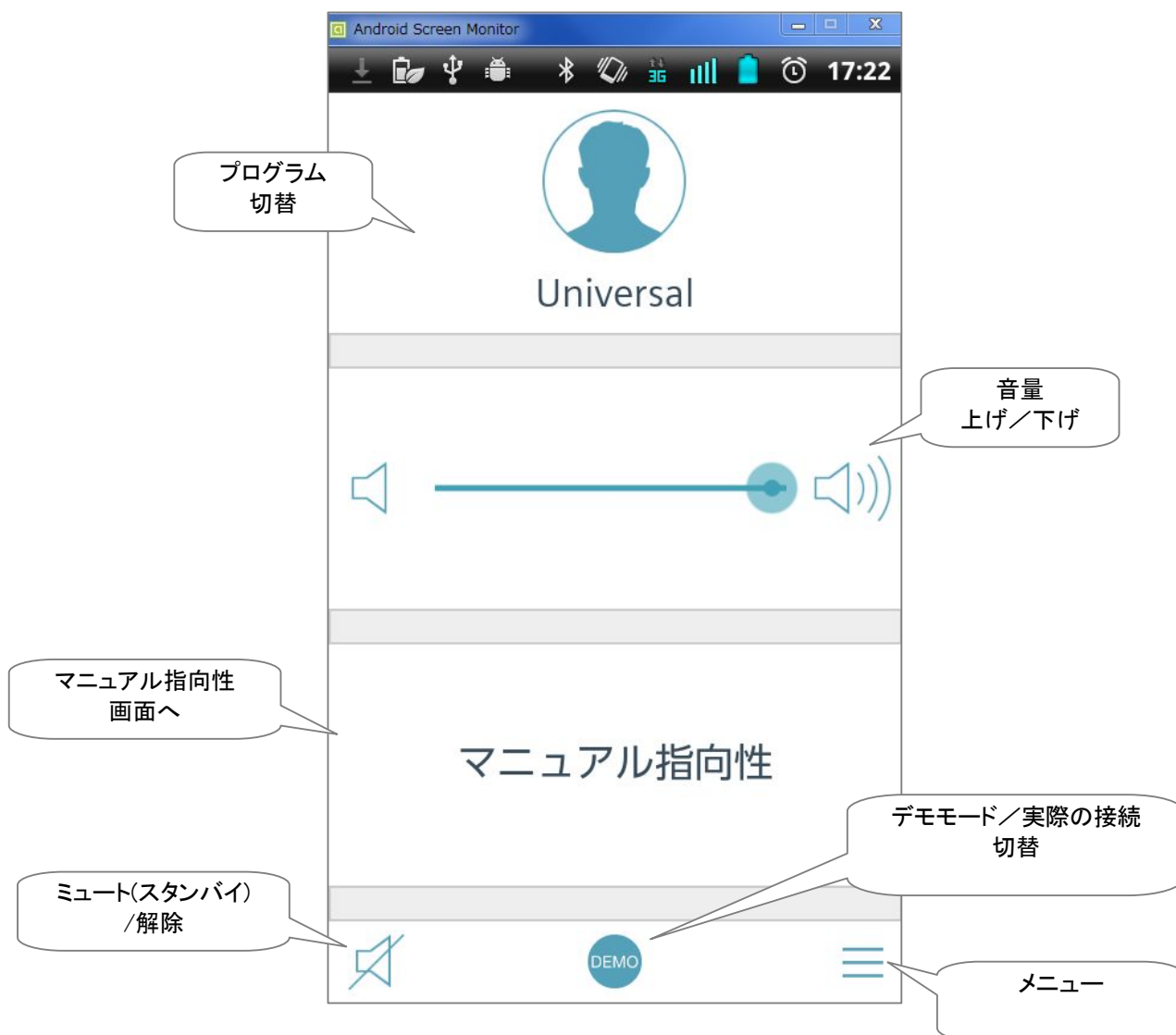


D) アプリを操作する

スマホのアプリ画面にタッチするだけで、補聴器の音量等を簡単に変わります。

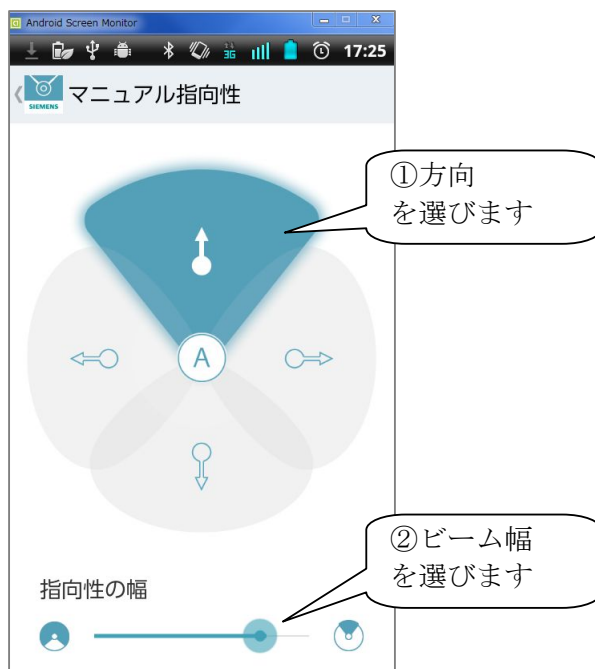


※イージーテックの詳しい操作方法是イージーテックに付属の簡単ガイドか取扱説明書をお読みください。



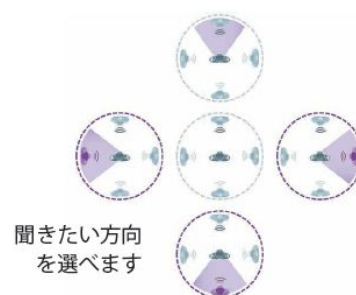
[マニュアル指向性画面]

- ・画面をタップすることにより、聞きたい方向の音を選べます。
- ・“プログラム切替”で1番目のプログラムを選んでいる時のみ、本機能を利用できます。



マニュアル指向性①：方向

手動でスピーチフォーカスの向きを調節できます。例えば右に友人、左に他のグループがいる時に指向性を右に向けると友人を聞いて他人を抑えることができます。

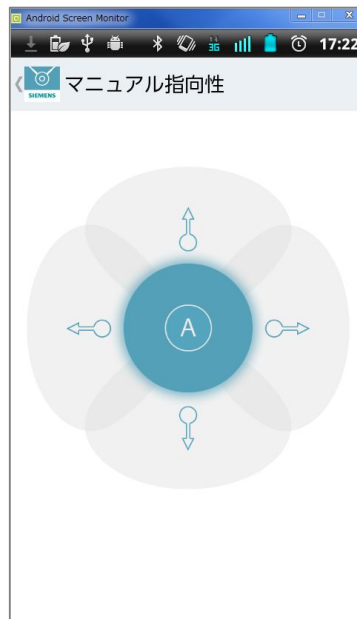


マニュアル指向性②：ビーム幅

カメラのズームとワイドのように、指向性を前だけ～全周囲に調節できます。
飲食店ではカウンターにビーム幅を絞って呼び出しを待ったりビーム幅を広げてBGMを聞いたりTPOで調節できます。



マニュアル指向性使用後は・・・



中央の“A”(=Automatic、自動)にしておけば、声を追いかけて不要な音は抑える自動モードに戻ります。

※自動モードへの戻し忘れを防ぐため、マニュアル指向性は 45 分経つと自動的に自動モードに戻ります。

[メニュー内の各種機能]

①サウンドバランス

高音を上げる・・・言葉の輪郭がはっきりします。
キンキン／シャリシャリします。

高音を下げる・・・上記と逆になります。

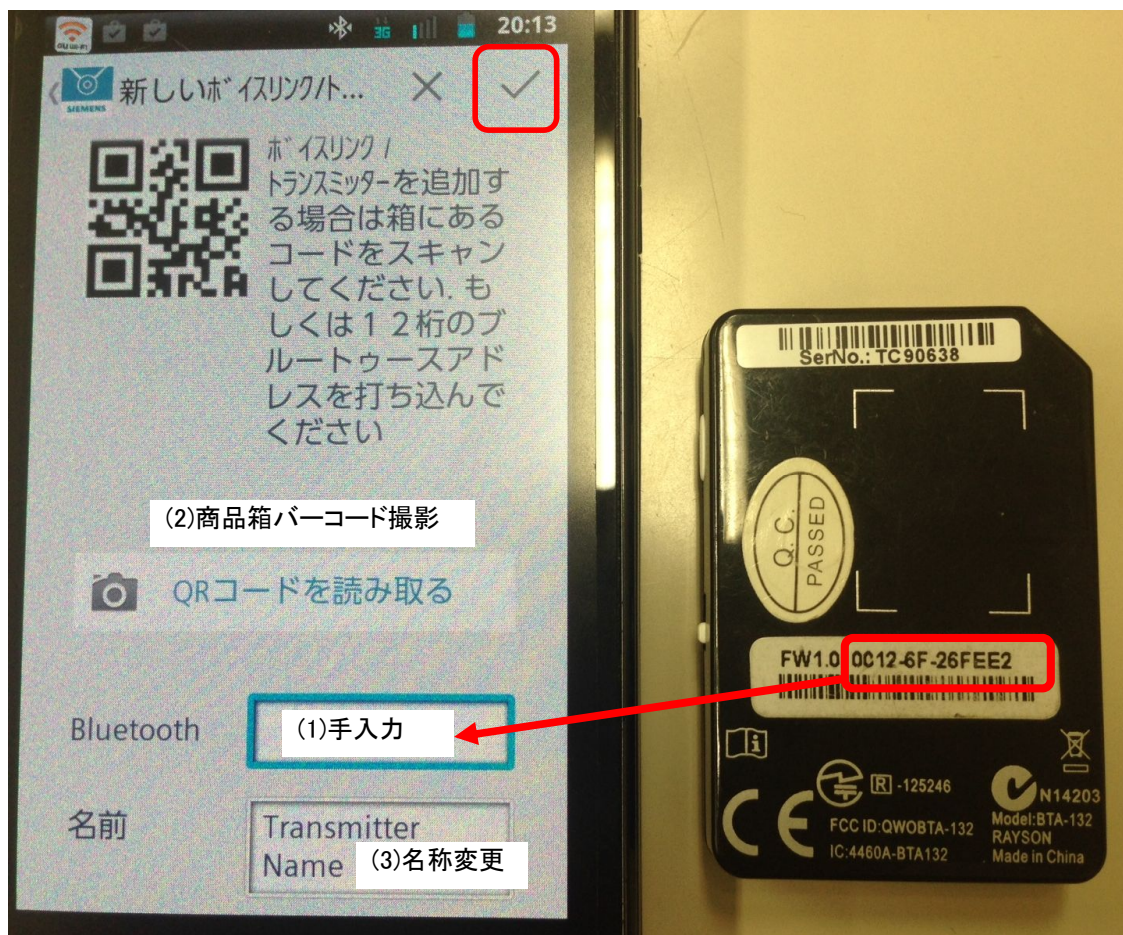
②電池残量

お使いの補聴器、イージーテックの電池残量を
大まかに表示します。



③ボイスリンク/トランスミッター

ボイスリンク(トランスミッター)とイージーテックのペアリングをスマホの画面上で登録できます。



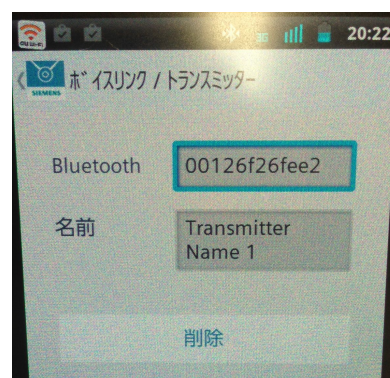
(1)手入力・・・上図を参考に、ボイスリンク裏面にある 12桁の英数字を半角で入力します。

- ・英字は大文字/小文字どちらでも構いません。
- ・ハイフンは入力せずに 12桁を連続で入れます。

(上図例の場合：0C126F26EFF2、または 0c126f26fee2)

正しく入力したら画面右上の“✓”をタップすれば登録は完了です。

このように登録されました ⇒



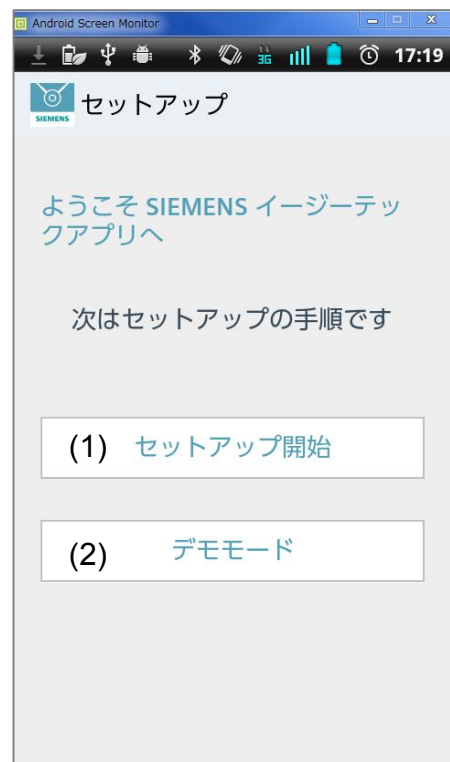
(2)商品箱バーコード撮影・・・ボイスリンク商品箱にある2次元バーコードを撮影します。
手で英数字を入力する手間が省けます。

(3)名称変更・・・初期設定でボイスリンクの名称は“Transmitter Name 1”です。
日本語で好きな名称に変更できます。
(例：「iPod 音楽プレーヤ」)

④セットアップ

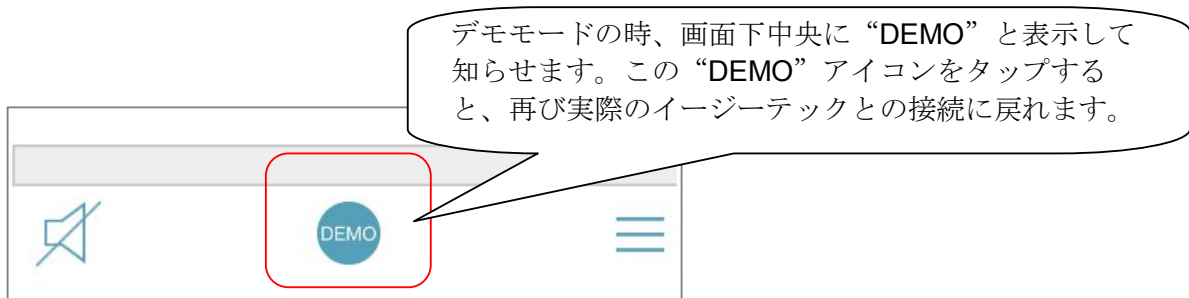
(1)セットアップ開始

本書 P.4 の“イージーテックとスマホをペアリングする”
手順をイラスト入りで示します。
スマホとイージーテックの接続が切れた時は、画面の
手順にしたがってペアリングを実施します。



(2)デモモード

実際のイージーテックとの接続ではなく、操作画面だけデモンストレーションで見ることのできるモードです。画面を操作して設定を変更しても、補聴器の音は変わりません。



[メニュー内の各種機能(つづき)]

⑤タッチコントロールアプリの機能

この機能をオンにしておけば、
「イージーテックとスマホの通信が途切れた」、
「イージーテックがオフ/電池が切れた」
場合に一時的にタッチコントロールアプリ機能
を使って補聴器を操作できます。

※タッチコントロールアプリに切り替わる時の画面表示の例は、
巻末のFAQ(よくある質問)をご覧ください。

※あらかじめタッチコントロールアプリのダウンロード&インストール
が必要です。詳しくは「タッチコントロールアプリ使い方ガイド」参照
ください。

⑥調整信号

タッチコントロールアプリはスマホから瞬間的な
高音を出して補聴器を操作します。
音の大きさを(最小/中/最大)から選択します。

※通常は初期設定の“中”。反応が悪い場合は“最大”を試します。

⑦キーロック

機能をオンにすると、イージーテックの各ボタンが
ロックされて、操作が無効となります。

⑧言語

表示される言語を選択できます。

⑨ヘルプ

イージーテック各部の名称・機能や本アプリの
機能を概説しています。

⑩アプリ使用履歴ログ

本アプリをお使いになった使用履歴をインターネット経由でお知らせいただくものです。
本機能はオフできます。規約から弊社の個人情報保護をお読みください。

⑪規約

本アプリに関する規約や法的な注意事項、個人情報保護について解説します。

⑫バージョン

本アプリのバージョンを表示します。

⑬デモモード

デモモード機能を利用する場合はオンに設定します。



FAQ(よくある質問)

[ペアリング・初期設定]

- Q1 : 「補聴器とのペアリングが完了する(補聴器がピピッと知らせる)のに、ボリューム、サウンドバランスのスライダーを動かしても音が変わらないのですが？」
- A1 : 補聴器の設定でボリューム/サウンドバランスが無効になっている可能性があります。販売店までご相談ください。
- Q2 : 「近くにいるシーメンス補聴器ユーザーが同様にアプリやイージーテックリモコンを使っているとペアリングや操作に問題が生じますか？」
- A2 : 本アプリやイージーテックリモコンは混信に強い設計になっており、別のユーザーが使っていても気にせずお使いいただけます。
ただし、ペアリング(補聴器と本アプリ、または補聴器とイージーテック)する時には注意が必要です。複数のユーザーが同時にペアリング操作を実行すると、場合によっては別の補聴器とペアになってしまう可能性があります。そのような恐れがある場合、ユーザー同士少し距離を離して再びペアリングし直すことで回避できます。
- Q3 : ペアリングは毎朝、補聴器を着ける時に必要ですか？
- A3 : いいえ。ペアリングは一度すれば、本アプリが補聴器との接続情報を記憶するために2回目以降は省略できます。補聴器、イージーテック、アプリをそれぞれオンにすると自動でつながります。

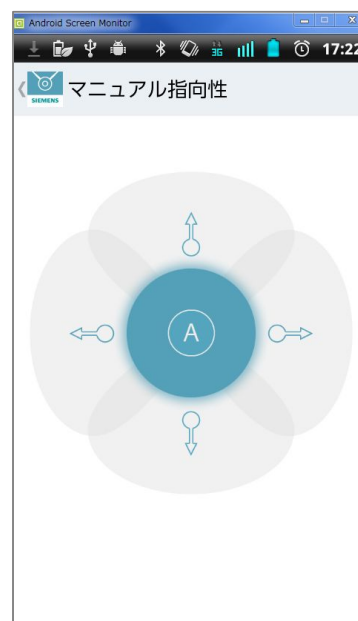
[マニュアル指向性]

- Q4 : 「マニュアル指向性の中央にある“A”は何ですか？」

- A4 : Automatic=自動モードです。

マニュアル指向性を使用しない平常時は、自動的に声を追いかけて不要な音は抑える自動モードになっています。

マニュアル指向性使用後は、この“A”をタップして自動モードに戻しておきましょう。



- Q5：「マニュアル指向性がいつの間にか自動モードになっているようですが？」
- A5：自動モードへの戻し忘れを防ぐため、マニュアル指向性は**45分**経つと自動的に自動モードに戻ります。

【タッチコントロールアプリ】

- Q6：「イージーテックを家に忘れて外出してしまったら？ イージーテックの電池が切れたらアプリも使えませんか？」
- A6：大丈夫です。イージーテックが手元に無い/使えない場合、“タッチコントロールアプリ”の機能を利用して補聴器の簡単な操作を行えます。この時、スマホは「音が出る状態」にしておきます。

（ケース1）イージーテックを忘れた場合。身近に無い場合。

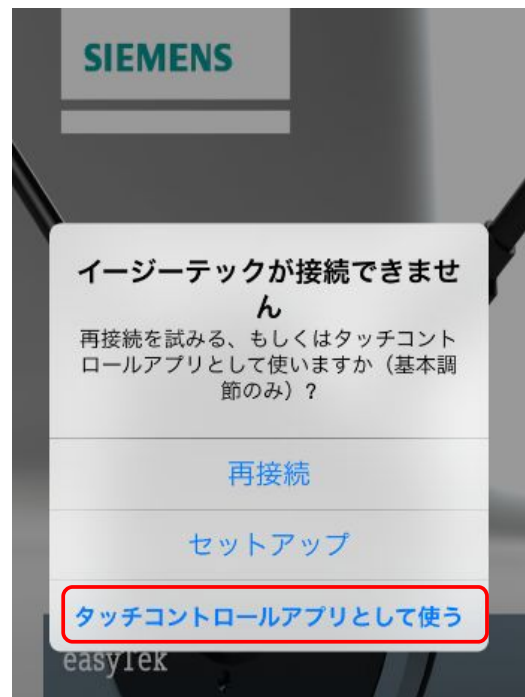
⇒この場合、最初から「タッチコントロールアプリ」を起動して利用します。
※イージーテックアプリ起動時にはイージーテック本体が必須です。

（ケース2） ・ イージーテックアプリ使用中にイージーテック電源オフ/電池が切れた。
 ・ （イージーテック ↔ 補聴器）間の通信が途絶えた。

⇒この場合、一時的に「タッチコントロールアプリ」を利用するかどうか？
 画面に確認メッセージが表示されます。（下図参照）

“タッチコントロールアプリとして使う”を選べば
 タッチコントロールアプリのモードに切り替わり、
 補聴器の操作を行えます。

※イージーテックアプリに比べて使える機能は制限されます。
 ※（イージーテック ↔ 補聴器）間の通信が正常になれば、
 再び自動的にイージーテックアプリモードに戻ります。



- Q7： イージーテックアプリ使用中にタッチコントロールアプリに切り替えたいのですが、どのように呼び出したらよいのですか？

- A7： イージーテックアプリがタッチコントロールアプリに切り替わるのは、
(イージーテック ↔ 補聴器) 間の通信が途絶えるという、非常用バックアップ手段です。

イージーテックアプリの中から積極的に呼び出すことはできません。
必要な場合には、別途タッチコントロールアプリを立ち上げてお使いください。

※あらかじめタッチコントロールアプリのダウンロード&インストールが必要です。
詳しくは「タッチコントロールアプリ使い方ガイド」参照ください。

- Q8： 「タッチコントロールアプリ機能を使用時、補聴器が反応しないことがあるようですが？
片耳しか反応しないこともあるみたいですが？」

- A8： 以下の原因が考えられます。

①スマホから音が出ていない。



⇒ ヘッドホン、イヤホンはスマホから外しましょう

タッチコントロールアプリはスマホから瞬間的な高音を出して補聴器を操作します。

スマホは「音が出る状態」にしておきます。

②スマホが補聴器から遠い ⇒ スマホを顔の前で操作してみましょう。

③スマホのスピーカーの音量が小さい ⇒ 音量を上げて再試行してみましょう。

④本アプリで音量が小さく設定されている
⇒ “調整信号” 設定をより大きな音に変えてみましょう。

⑤補聴器のマイク部分が汚れている ⇒ マイク目詰まりも、反応が悪くなる原因となります。補聴器はきれいに保ちましょう。

－ 以上 －